



各位

平成29年10月30日

上場会社名 任天堂株式会社
 代表者 代表取締役社長 君島 達己
 (コード番号 7974)
 問合せ先責任者 経営統括本部副本部長 武永 豊
 (TEL 075-662-9600)

剰余金の配当(第2四半期末配当)及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年10月30日開催の取締役会において、下記のとおり平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたのでお知らせします。また、平成29年4月27日に公表しました平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の年間配当予想及び期末配当予想についても、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年4月27日公表)	前期実績 (平成29年3月期 第2四半期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり 配当金	110円	未定	0円
配当金総額	13,213百万円	—	—
効力発生日	平成29年12月1日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 平成30年3月期 配当予想修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年4月27日公表)	未定	未定	190
今回修正予想		250	360
当期実績	110		
前期実績 (平成29年3月期)	0	430	430

3. 理由

平成30年3月期の第2四半期末配当金については、従来からの配当方針に基づき、第2四半期累計期間の連結営業利益の33%を第2四半期末の配当金総額の基準とし、その時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額を1株当たりの第2四半期末配当金とします。その結果、1株当たり110円となります。

また、年間配当金については、従来からの配当方針に基づき、通期連結営業利益の33%を配当金総額の基準とし、期末時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額か、もしくは連結配当性向50%を基準として10円未満を切り上げた金額の、いずれか高い方を1株当たりの年間配当金とします。本日(平成29年10月30日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりになりますと、1株当たりの年間配当金は360円、1株当たりの期末配当金は250円となる予定です。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願い致します。

以上